

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度九州管内橋梁設計品質向上検討業務
業 務 概 要	現地踏査 1式 前提事項妥当性照査 1式 構造計算整合性照査 1式 照査結果の報告 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 山下 尚 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契 約 年 月 日	令和 6年 9月26日
契 約 業 者 名	(一社)九州建設技術管理協会
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅前1-19-3
契 約 金 額	14,971,000円(税込み)
予 定 価 格	14,971,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 9月27日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 3月28日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度九州管内橋梁設計品質向上検討業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅前1-19-3
会社名：一般社団法人九州建設技術管理協会
電話：092-471-0189
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、平成29年道路橋示方書の条文等の適用間違い、設計計算や設計図面作成に必要な値の入力ミス、構造細目の適用不備等の人為的ミスなどを防止し、当初設計の品質を確保するために、九州地方整備局管内において別途実施している橋梁詳細設計に対して設計業務等共通仕様書に示す照査を実施するものである。

2) 業務の内容

現地踏査 1式 前提事項妥当性照査 1式 構造計算整合性照査 1式 照査結果の報告
1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「道路橋の詳細設計を照査する上での留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー・工程表その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、及び評価テーマの「道路橋の詳細設計を照査する上での留意点」に対する技術提案について、着眼点・問題点・解決方法等が理論的に整理されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 防災・技術課長